

研 究 紀 要

研究
主題

学び方を身に付ける生徒の育成

～ 鹿骨授業スタンダード(SJS)を活用した授業改善の取組を通して～



はじめに

江戸川区教育課題実践推進校、鹿骨中学校の発表会にご参加いただき、心より感謝申し上げます。

私たちは、学力調査の結果がなかなか伸びないという課題に直面し、その原因を探るために、学力調査で測れる力と測れない力、すなわち認知能力と非認知能力に焦点を当てました。特に、非認知能力の側面からアプローチし、生徒たちが「学ぶ力」をどのように育てていくかを探求しました。

「学ぶ力」は、学び方(やり方)と学習意欲(やる気)の両方が重要です。私たちは、学び方を「SJS」で整理し、学習意欲を「対話と体験」を通じて「学ぶ力」を高めることに挑戦しました。

本研究は、生徒を主役とした、年間1,000時間以上、4年間にわたる授業改善の積み重ねの成果であり、同時に保護者の願いや地域の想いを反映したものでもあります。本日は、皆様とともに学力について改めて考える機会となれば幸いです。

結びに、講師として年間を通して熱心にご指導いただいた東京聖栄大学教授 有村久春先生、江戸川区教育委員会 教育長 蓮沼千秋先生をはじめ教育委員会の皆様、教育活動にご理解・ご協力いただいた保護者、関係の皆様により感謝申し上げます。

校長 大谷 雅也

令和6年11月7日(木)



江戸川区立鹿骨中学校

